



議会だより



町長の答弁を傾聴する議長

三月定例会

新議長決まる・議会の組織	2P
各議員の所属委員会や政党などを紹介	3P
議案の審議結果（2月臨時会）	4P
議案の審議 そこが聞きたいQ&A（2月臨時会）	5P
一般質問（7人が登壇）	6P～12P
コラム 仁淀川町は花盛り	12P
議案の審議結果（3月定例会）	13P～15P
議案の審議 そこが聞きたいQ&A（3月定例会）	16P～19P
議長一口メモ！	19P



議会中継視聴

仁淀川町のホームページからもアクセスできます。
<http://www.town.niyodogawa.lg.jp/>

スマートフォンで視聴

左記の二次元コードを読み取って、スマートフォン用サイトへアクセスできます。なお、スマートフォンで映像をご覧になる場合は、Wi-Fiを安定して利用できる場所での閲覧を推奨します。

10人の議員決まる (現職7人、元職1人、新人2人)

任期満了に伴う議会議員選挙は1月18日告示され11人が立候補、1月23日に投票が行われ、現職7人、元職1人、新人2人が当選。任期は令和4年2月1日から4年間。

2月8日に臨時会が開かれ、選挙を行い大野弘議員が議長に選任。(投票結果=大野弘 6票、藤崎源彦 4票)

続いて行われた副議長選挙の投票結果は、「藤崎源彦 5票、野村安夫 5票」同数によりくじ引きを行い、藤崎源彦議員が副議長に選任。

その後、各常任委員などを選出し、新しい組織が決まった。(順不同・敬称略)

1月23日執行

当日有権者数	4,504人
投票者数	3,184人
有効	3,153票
無効	31票
投票率	70.69%



副議長

藤崎源彦
(3期目・無所属)



議長

大野弘
(2期目・無所属)

議長就任あいさつ

このたび、議員各位の推挙により議長を拝命することとなり、その責任の重さに身の引き締まる思いです。

二代表制の一翼を担う議会として、町発展のため、コロナ感染防止対策をはじめ、諸課題に取り組んでまいります。町民の声に耳を傾けながら、信頼される、また、町民の方々がより身近に感じられる議会を目指し、誠心誠意取り組み、まいるいたいと思っております。

今後とも皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます

議会運営委員会

委員長	竹本文直
副委員長	藤堂賢太郎
委員	岡田良成
委員	藤原大
委員	野村安夫
委員	片岡智準

総務教育民生常任委員会

委員長	片岡智準
副委員長	藤堂賢太郎
委員	竹本文直
委員	若藤敏久
委員	藤崎源彦
委員	大野弘

産業建設常任委員会

委員長	岡田良成
副委員長	大野直孝
委員	藤原大
委員	野村安夫
委員	藤崎源彦
委員	大野弘

国道439号改良促進特別委員会

(令和4年3月定例会で「国道439号及び494号改良促進特別委員会」に改められた)

委員長	野村安夫
副委員長	大野直孝
委員	竹本文直

委員

藤崎源彦

議会だより特別委員会

委員長	藤原大
副委員長	藤崎源彦
委員	藤堂賢太郎
委員	大野直孝
委員	竹本文直

高吾北広域町村事務組合議会議員

議員	岡田良成
議員	野村安夫
議員	若藤敏久

議会選出監査委員

竹本文直

各議員の所属委員会や政党などを紹介


 <p>おおの なおたか 大野 直孝 (2期目)</p>	<p>○産業建設 ○国道439・494号 議会だより</p> <p>政党：無所属</p>	 <p>おかだ りょうせい 岡田 良成 (5期目)</p>	<p>◎産業建設 議会運営 高吾北広域町村 事務組合議会議員</p> <p>政党：無所属</p>
 <p>かたおか ちものり 片岡 智準 (3期目)</p>	<p>◎総務教育民生 議会運営</p> <p>政党：無所属</p>	 <p>とうどうけん たろう 藤堂賢太郎 (1期目)</p>	<p>○議会運営 ○総務教育民生 議会だより</p> <p>政党：日本共産党</p>
 <p>たけもと ふみなお 竹本 文直 (3期目)</p>	<p>◎議会運営 総務教育民生 国道439・494号 議会だより 監査委員</p> <p>政党：無所属</p>	 <p>ふじはら だい 藤原 大 (1期目)</p>	<p>◎議会だより 議会運営 産業建設</p> <p>政党：無所属</p>
 <p>わかふじ としひさ 若藤 敏久 (6期目)</p>	<p>総務教育民生 高吾北広域町村 事務組合議会議員</p> <p>政党：無所属</p>	 <p>のむら やすお 野村 安夫 (5期目)</p>	<p>◎国道439・494号 議会運営 産業建設 高吾北広域町村 事務組合議会議員</p> <p>政党：無所属</p>

◎は委員長 ○は副委員長

委員会 議会運営……「議会運営委員会」
 総務教育民生……「総務教育民生常任委員会」
 産業建設……「産業建設常任委員会」
 議会だより……「議会だより特別委員会」
 国道439・494号……「国道439号及び494号改良促進特別委員会」

議案の審議結果

令和 4 年第 1 回仁淀川町議会 2 月臨時会（初議会）議決事項

議案番号	件 名	議決結果	賛否
報告第 1 号	専決処分の報告について (盗難被害に係る和解について) ※町内で発生したグレーチング盗難被害弁償として、17万4,240 円の弁済を受けるもの	原案報告	報告のみ
報告第 2 号	専決処分の報告について (令和 3 年度仁淀川町一般会計補正予算 (第 6 号)) ※主な補正は新型コロナウイルス感染症対策の子育て世帯臨時特別給付金2,000万円、補正後の合計は84億7,172万4,000円	原案承認	全員賛成
報告第 3 号	専決処分の報告について (令和 3 年度仁淀川町一般会計補正予算 (第 7 号)) ※子育て世帯臨時特別給付金事業に関する手数料3,000円及び給付金1,880万円の補正で、子ども 1 人あたり10万円の一括給付を年内に完了、補正後の合計は84億9,052万7,000円	原案承認	全員賛成
議案第 1 号	仁淀川町観光センター等の指定管理者の指定について ・指定管理者 田舎生活株式会社 ・指定の期間 令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日	原案可決	全員賛成
議案第 2 号	令和 3 年度仁淀川町一般会計補正予算 (第 8 号) について ※主な補正は、子育て世帯臨時特別給付金220万円、非課税世帯臨時特別給付金 1 億4,400万円などで、補正後の合計は87億 5,084万円	原案可決	全員賛成
議案第 3 号	令和 2 年度 道整備推進交付金事業 林道大峠北浦線 開設工事請負契約の一部変更について ※変更前の金額 66,440,000円 ※変更後の金額 56,610,840円 議事に付すべき予定価格5,000万円以上の契約で、500万円 以上の変更契約のため、議決を求めるもの	原案可決	全員賛成
同意第 1 号	監査委員の選任について  令和 4 年 2 月 8 日～令和 8 年 1 月 31 日 たけもと ふみなお 竹本 文直 (竹ノ谷)	同 意	全員賛成

議案の審議

そこが聞きたい

— 第1回（2月）臨時会 —



■仁淀川町観光センター等の指定管理者の指定について

問 竹本議員

新しい指定管理者「田舎生活株」は初めて聞く会社だ。説明を願う。

答 大石総務課長

「田舎生活株」は掛水自動車が令和3年12月15日に会社を設立。観光宿泊業、移住など多岐にわたる分野の内容を記した定款となっている。

■令和3年度仁淀川町一般会計補正予算（第8号）について

問 若藤議員

総務費の時間外勤務手当25万円の内訳を問う。

答 井上町民課長

子育て世帯臨時特別給付金、非課税世帯に対する臨時特別給付金関係業務に従事する職員2人の時間外。

答 大石総務課長

予算の積算内訳は、平均

時間外単価2千500円、これの100時間分で25万円を計上。

問 若藤議員

役場職員は1時間2千500円も時間外がつくのか。

答 大石総務課長

役場職員の時間外単価は条例、規則に基づく計算式により算出、職員一人一人単価が違う。2千500円程度が職員時間外の平均単価。時間外勤務を減らすよう周知徹底を図る。

問 片岡議員

総務費の臨時特別給付金1億4千400万円、この対象者と支給予定日を聞く。

答 井上町民課長

この臨時特別給付金は、コロナ禍の新たな経済対策として住民税非課税世帯に対して、1世帯につき現金10万円を支給。対象は1千440世帯、3月に支給予定。

問 大野（直）議員

予算書に「債務負担行為の変更は、第2表 債務負

担行為補正による」とあるが内容を問う。

答 井上町民課長

令和7年度供用開始予定の新たな管理型産業廃棄物

最終処分場（佐川町に建設予定）整備に向けて、町に割り当てられた整備費用負担金を令和4年度～6年度まで債務負担行為で計上したもの。



仁淀川町観光センター（秋葉の宿）

選挙に関して

⑧検討する



問 野村安夫議員

ポスター掲示板は、旧町村の掲示場所を継続して利用している。見直すべきでは。

答 大石総務課長

地域の状況に応じて、設置する場所や数を検討する。

問 野村

新年度から、仁淀診療所（西村医院）の医療体制が

始まる。大崎診療所と合わせて、1億円程度見込まれる赤字補填に努力が必要だ。

可能な限り支出を削減し医療関係、教育関係、防災関係に予算を充てるべきではないか。

答 古味町長

仁淀、大崎診療所の経費削減に努め、収入支出の管理を徹底し、赤字解消対策を講じる。

問 野村

ポスター掲示板だけでなく、町政すべての事業で節約し必要な箇所に投資すべきだ。

答 町長

組織再編を検討し、行政のスリム化などで経費削減を図る。

国道494号バイパス
岩丸・家古屋ルートに関して

⑨新橋の計画はない

問 野村

池川（土居）地区に架か

る橋は老朽化している。

国道494号側から、岩丸地区への新橋建設を早急に実現し、439号側から家古屋地区に至る新橋の建設に対する調査が実施できないか。

答 町長

岩丸橋と富岡橋は道路メンテナンス事業により5年周期で点検を実施。岩丸橋は補修工事を計画しており、新橋調査などの計画はない。

問 野村

巨大地震が起きれば、山の崩壊、山津波、家の崩壊、橋の崩壊、火災など大変な状態になると予想される。生命の危険が想定され、複数の避難ルート確保が必要である。老人ホーム、病院、保育園などの大切な人たちの命を守るため、早急に新橋を建設すべきだ。

答 町長

富岡橋は強度が保たれていると考えている。

岩丸橋は、補修事業で一定強度は保たれる。防災関係は砂防事業や危

険箇所の点検などで、防災対策を講じる。

問 野村

大地震が発生した場合、補修工事だけでは橋は崩落する。新橋建設を望む。命の大切さを見直すべきだ。

答 町長

定期的に橋梁点検なども行っている。494号のバイパスルートの決定を待ち判断していく。



ポスター掲示板

一般質問



町内には15の指定管理施設があり、宿泊、バス、デ

答 古味町長

問 片岡智準議員
指定管理の議案を審議し
議決しているが、運営状況
など把握する機会がない。
指定管理者、行政、議会
の3者が一堂に会する懇談
会を開催し、指定管理者制
度がより効果的な運用とな
る方向性を探ってはどうか。

問 片岡

指定管理者制度は業種が
すべて違い、共通課題が少
ない。

各施設にはそれぞれの課
題がある。個別より、全体
的な意見を聞けば、新たな
視点も見いだせるのではな
いか。過去には課題が把握
されずに推移し、気づくの
が遅くなった事例もある。
関係者との定期的な検討会
を能動的に運用することに
よって、より良い指定管理
制度になると考えるが。

答 町長

異業種間の事業では効果
的な運用となる方向性は難
しいが、飲食・宿泊など同

業種間では効果的だと考え
る。今後そのような会合も
考えていきたい。

**名野川バス停
表示板設置**

④バス待合所建設中

問 片岡

名野川バス停、停留所が
撤去され、地域住民をはじめ、観光客など、多くの方
が乗車できず、取り残され、
困っていると苦情を聞く。
分かりやすい明確なバス停
留所をつくれぬものか、
早急に検討を。

答 町長

現在、国道33号と県道中
津公園線の合流地点にバス
待合所の建設を進め、バス
停表示板の設置を検討して
いる。ただ、待合所の見通
しが悪いため、事業者には
利用者の確認徹底をお願い
し、また利用者には時間に
余裕をもった利用をお願い
したい。



各バス待合所予定施設

ゼロカーボンシティ宣言を



〔答〕計画に盛り込んでいく

問 竹本文直議員
本町で使用するエネルギーは、100%、再生可能エネルギー、グリーンエネルギーにすると表明し、ゼロカーボンシティを宣言してどうか。

答 古味町長

国は、2050年までに温室効果ガスの排出をゼロにし、カーボンニュートラルを目指す宣言し、全国の自治体がゼロカーボン

シティ宣言を表明した。

本町の各計画書は、宣言前に作成され、脱炭素社会に向けた施策の事業は盛り込まれていない。

本町が有するさまざまな可能性を研究し、ゼロカーボンシティを目指すための施策を各計画に盛り込んでいかなければならないと考える。

問 竹本

バイオマス発電、小水力発電、蓄電設備などを整備すれば、災害時、停電時に住民へ電力を供給できる。再生エネルギー施設の運営を行えば、新たな収益、雇用が生まれるが。

答 町長

木質バイオマス発電施設の稼働状況、有効性などを検証し、有効性が確立すれば、町内での取り組みを考えていく。

答 古味企画課長

小水力発電の可能性について過去2カ所ほど調査した。

2カ所の可能性を令和4

年度から探っていく計画を検討している。

建設費は立地条件によるが、100kWの施設で約2億円が必要。

移住交流拠点施設もっと活用しては？

〔答〕重要な施設・活用する

問 竹本

移住希望者の一時滞在のサポートや、移住定住に向けた相談などの重要な仕事をしている。町はこの施設をどのように位置付け活用するの。

答 企画課長

一般社団法人山茶小屋を指定管理者として協定を結び、施設管理業務や、移住交流事業を行っている。

移住に向けたシェアハウスや、簡易会議宿泊施設への受け入れ、県から地域移住サポーターの委嘱を受けたスタッフによる移住相談、移住者用住宅の入居手続きや、維持管理、移住や交流に関する業務を行っており重要な施設と捉えている。

る。

アフターコロナを見据え、今後も交流人口、関係人口の増大を図り、山茶小屋と連携し取り組んでいく。

問 竹本

1、Uターンを問わず、移住希望者をより多く募集し、1人でも多く定住に向けて全力を傾ける必要がある。なぜ、HPに空き屋情報がないのか、数年前にも同じ質問をしている。

答 企画課長

空き家は現在、池川地区で1件掲載されている。

国・県の補助金を活用した、移住定住者用空き家活用住宅を建設中、令和3年度で3棟、耐震と、水回りの改修を行っている。

令和4年度以降も安価で改修できる物件の掘り起こしを行い、若い世代の移住者を増やし、社会増自然増につながるよう取り組んでいく。

問 竹本

家主の理解を得るために

は、生半かな努力では理解を得られない。

担当者1人体制では無理がある。

空き家情報、中間管理住宅などは、町がやり、それ以外は拠点施設で対応してはと考えるが、町長の見解を聞く。

答 町長

移住を検討する絶好の施設であるため、今後も町の移住担当職員と、連絡を密にし、情報を共有し、積極的に施設を活用していく。


答 企画課長

令和4年度は、1人増員を計画、今後十分な情報交換をして、施設の稼働率アップ、移住交流を盛り上げていく。



山茶小屋

一般質問



国道33号改良について

⑤強く要望していく

問 藤原 大議員

国道33号の―越知間に
ついて、改良案や代替路を
問う調査が来ていた。この
アンケートに仁淀川町のこ
とはまったく示されていな
かった。方向性は示されて
いるか。

答 片岡産業建設課長

いの町波川以西の国道33
号地域高規格道路新規事業
化に向けて、沿線の本町を
含む5町村の全事業所を対

象に、今後の道路
計画に反映するた
めのアンケート調
査を実施。

越知町野老山か
ら本町橋間は「事
前通行規制区間解
消の観点で検討を
進める」とされて
おり、防災課題解
消に向けた調査を
推進すると聞いて
いる。

防災・減災、国
土強靱化について
国土交通省に強く
要望していく。

学校統合について

答 意見を集約する

問 藤原

本町は人口減が進み、児
童・生徒数も毎年減少して
いる。学校統合について、
教育長の考えを聞く。

答 黒川教育長

令和9年度の児童・生徒
数の推移(下記の表を参照)
は、合併時から比較すると



国道の通行止めは回避できるか(越知道路)

小学校は、59・2%減の117
人。中学校は、64・1%減
の60人と予想。

現状の中学校のクラブ活
動の状況や、小学校の複式
学級の状況などの諸課題を
含め、今後の児童・生徒数
の状況、各学校の学級数、
それに伴う教職員の配置に
ついて、令和4年度のPT
A役員会で説明し、保護者
の意見を集約していく。ま
た地域からの意見も考慮
し、慎重に検討していく。

仁淀川町の児童・生徒数の推移

学校名		平成17年	平成22年	平成27年	令和2年	令和3年(減少率)	令和6年(見込み)	令和9年(見込み)
小学校	池川小学校	63	58	65	81	83		
	大崎小学校	77	58	↑池川小学校に統合				
	名野川小学校	33	20	↓別府小学校に統合				
	別府小学校	59	46	47	46	41		
	長者小学校	55	66	34	26	23		
	小学校 計	287	248	146	153	147 (48.8%)	122	117
中学校	池川中学校	49	27	51	33	31		
	吾川中学校	55	48	↑池川中学校に統合				
	仁淀中学校	63	51	59	38	34		
	中学校 計	167	126	110	71	65 (61.1%)	87	60
小・中 計		454	374	256	224	212 (53.3%)		

灯油価格高騰に
助成を！

⑧ 「臨時特別給付金」で

問 藤堂賢太郎議員

原油価格の影響を受けている生活者や事業者への支援のため、生活困窮者（住民税非課税）世帯の、灯油購入費に5千円の補助（町負担は半額）で経済負担の軽減を。

答 古味町長

住民税非課税世帯に対して一世帯当たり10万円を支給する「臨時特別給付金」の申請を受け付け中、福祉

灯油などの上乗せは考えていない。

問 藤堂

生活困窮者の世帯数と町負担額を聞く。

答 町長

1千250世帯、312万5千円。

大崎地区に
児童公園開設を

⑨ 整備計画を検討する

問 藤堂

「住民の声を聞き、子育てしやすい、高齢者が安心して暮らせる町」は町長の公約でもある。本庁舎がある中心地の大崎に2、3個でも遊具のついた児童公園がほしい。子どもたち、保護者の希望であり、若者定住にも必要ではないか。

答 町長

現時点では整備



旧吾川中グラウンド（バックネット付近）

できる土地がない。将来的には、旧吾川中学校校舎跡地に整備計画を検討中。

問 藤堂

旧吾川中学校グラウンドのバックネット付近が利用できないか。

答 町長

そこは道路建設が予定されているが、時間が長期にわたるから、一時的にはグラウンドの一部分の利用も検討する。



仁淀川町ふれあい公園（北浦）

一般質問



池川北浦橋について

◎ 答 今 は 計 画 し て い な い

問 若藤敏久議員

老朽化の激しい北浦橋の架け替え計画はないのか。

答 古味町長

池川の中心部に架かる交通量の多い橋で時間帯により渋滞するが、補修対象にはなっていない。

問 若藤

池川は仁淀ブルーやアウトドア効果により観光客が急速に増えており、町の中心に架かる橋にしては狭すぎる。早急な対策が必要ではないか。

答 町長

国道439号・494号連絡道着工計画で事業化されると新橋の可能性はあるが、現時点では架け替えの計画はない。

問 若藤

連絡道の完成を待てれば10年、20年後になってしまふ。

交通量も多く、渋滞する箇所に対応するのが行政ではないのか。

答 町長

観光客も多く必要性は感じるが、渡ればまた狭くなる状況であり、現時点では考えていない。

有害鳥獣

報奨金について

◎ 答 課税の対象になる

問 若藤

報奨金が税金の対象になるのはいかがなものか。

答 町長

報奨金、買い上げ金の多少に関係なく雑所得として課税の対象になる。

問 若藤

「報奨金が20万円以上になると税金がかかる」というから理解しにくくなる。「必要経費を引いた金額は税金の対象になる」と徹底すればよい。

答 町長

猟友会を通して報奨金にも税金がかかることを周知していく。

森地区最終処理場について

◎ 答 基準値はクリアしている

問 若藤

排水口付近の汚れがひどいが検査は十分か。衛生面の心配はないか。

答 町長

放流水の検査は定期的に行い目標値はクリアしており、問題はないと認識している。

問 若藤

処理場建設当時の執行部は「臭いもなく飲んでも大丈夫」と言っていた。

問題がないのなら大量のヘドロはたまらない。衛生面や汚れには十二分に注意をしてほしい。

答 町長

すべての検査で基準値はクリアしているが、大雨もなく洗い流されていない状況であり、今以上に注意をし検査を実施していく。



排水口付近



クリーンセンター（森）

公約について

◎ 今後も予算に
反映していく



問 大野直孝議員

令和3年8月多くの期待を受け当選され初の新年度予算となる。公約について、令和4年度の予算にどのように反映されたか。

答 古味町長

令和3年の9月定例会でも報告した「住んでいてよかったと思える町づくり」「住民目線での行政運営」「健全な財政運営」この三つを大きな目標として予算

編成を行った。

これらを確実に実行していくために、給食費の実質無償化、高校生・大学生などの就学支援給付金などの子育て支援。

農福連携による障害者の就労の場確保による社会参画の実現、空き家住宅を改修し活用した移住定住の促進、将来を見据えた予算編成ができたと考えている。

また、新型コロナウイルスの感染状況に左右されるが、4月以降町内19地域で地域懇談会を開催し、地域の実情や要望の把握、町民が行政に何を期待するのかが、意見交換を行い、今後の予算編成につなげ、住民目線での行政運営を行う。

健全財政については、事業の選択と集中、優先順位付けを行い、有利な起債の借入れや繰上げ償還を計画的に実施することにより、健全な財政運営の維持を図る。

コラム

〃 仁淀川町は花盛り 〃

3月半ばを過ぎるころ、本町では寺村・久喜・上久喜・引地橋地区などの花桃が開花、また時をさほど違わずに染井吉野やひょうたん桜などの桜の開花宣言がされ、にわかに町内に活気が戻り、花盛り・花盛りです。

もはやのんびりはできません。新型コロナウイルス対策を進めつつ、駐車場対策、花見客提供品の検討などの準備に追われ、結構、気せわしい日々を送ることとなる。

ただ、各地の共通点は、どこか地域においても、行政が直接関与せず地域の住民が中心となり準備を始め、顧客対応に努め、それぞれの地域で、本町を盛り上げ全国に発信しているところに意義を感じる。形の上ではどこでも見る「花見で賑わう」光景です。

しかし、本町は過疎高齢化が進み、毎年100人を超す人口減少、その歯止めの一石になればとの思いの方もおられるはず。東京上野公園の花見とは一緒にできないものがある。

行政は住民の希望を汲み、花見客の快適な見物提供を望む。

(片岡智準 記)



花の里公園の花桃（寺村）

議案の審議結果

令和 4 年第 2 回仁淀川町議会 3 月定例会議決事項

議案番号	件 名	議決結果	賛否
報告第 4 号	専決処分の報告について（令和 3 年度地方創生道整備推進交付金事業 町道寺村大板線（その 1）改良工事） ※変更前の契約金額 68,475,000円 ※変更後の契約金額 63,811,000円 山留ブロック積み及び落石防止工密着型ネットの施工面積の減に伴い、466万4,000円減の変更契約	原案報告	報告のみ
報告第 5 号	専決処分の報告について（令和 3 年度 地方創生道整備推進交付金事業 町道寺村大板線（その 2）改良工事） ※変更前の契約金額 63,800,000円 ※変更後の契約金額 67,639,000円 山留ブロック積みの施工面積の増により、383万9,000円増の変更契約	原案報告	報告のみ
議案第 4 号	行政手続きにおける押印の見直しに伴う関係条例の整理に関する条例 ※行政手続きの簡素化により様式変更を行うため	原案可決	全員賛成 欠席：藤崎議員
議案第 5 号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例 ※育児休業を取得しやすい雇用環境整備及び妊娠・出産の申し出をした労働者に対する個別の周知・意向確認の措置を義務付けたもの	原案可決	全員賛成 欠席：藤崎議員
議案第 6 号	仁淀川町委員会委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 ※指定病院等における不在者投票の外部立会人の報酬を定めるため改正	原案可決	全員賛成 欠席：藤崎議員
議案第 7 号	仁淀川町議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 ※令和 3 年 8 月の人事院勧告により、町議会議員の期末手当の支給割合を引き下げるため改正	原案可決	全員賛成 欠席：藤崎議員
議案第 8 号	仁淀川町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 ※令和 3 年 8 月の人事院勧告により、一般職の職員の期末手当の支給割合を引き下げるため改正	原案可決	全員賛成 欠席：藤崎議員
議案第 9 号	仁淀川町スクールバスの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 ※児童生徒の状況により、森山線をスクールバス路線に追加	原案可決	全員賛成 欠席：藤崎議員
議案第10号	仁淀川町介護保険条例の一部を改正する条例 ※保険料率の適用年度を令和 5 年度まで延長するため改正	原案可決	全員賛成 欠席：藤崎議員
議案第11号	仁淀川町道路の構造の技術的基準及び道路に設ける道路標識の寸法を定める条例の一部を改正する条例 ※自転車通行帯及び自動車道の設置基準を見直すもの	原案可決	全員賛成 欠席：藤崎議員
議案第12号	仁淀川町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例 ※消防団員の処遇改善を図るため、年報酬及び費用弁償としての出勤手当の単価を見直すもの	原案可決	全員賛成 欠席：藤崎議員

令和 4 年第 2 回仁淀川町議会 3 月定例会議決事項

議案番号	件 名	議決結果	賛否
議案第13号	令和 3 年度仁淀川町一般会計補正予算（第 9 号）について ※歳入歳出の補正額は925万6,000円の減額補正で、補正後の金額は、87億4,158万4,000円	原案可決	全員賛成 欠席:藤崎議員
議案第14号	令和 3 年度仁淀川町国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）について ※歳入歳出の補正額は8,673万7,000円の補正で、補正後の金額は 8 億2,521万4,000円	原案可決	全員賛成 欠席:藤崎議員
議案第15号	令和 3 年度仁淀川町国民健康保険特別会計直診大崎診療所勘定補正予算（第 3 号）について ※歳入歳出予算額に変更はなく、合計は 7 億2,463万9,000円	原案可決	全員賛成 欠席:藤崎議員
議案第16号	令和 3 年度仁淀川町介護保険特別会計補正予算（第 3 号）について ※歳入歳出予算額に変更はなく、合計は13億2,000万2,000円	原案可決	全員賛成 欠席:藤崎議員
議案第17号	令和 3 年度仁淀川町後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）について ※歳入歳出の補正額は35万2,000円の補正で、補正後の金額は 1 億2,833万6,000円	原案可決	全員賛成 欠席:藤崎議員
議案第18号	令和 3 年度仁淀川町簡易水道事業特別会計補正予算（第 2 号）について ※歳入歳出の補正額は、2,315万9,000円の減額補正で、補正後の金額は 1 億5,440万8,000円	原案可決	全員賛成 欠席:藤崎議員
議案第19号	令和 3 年度仁淀川町農業集落排水事業特別会計補正予算（第 1 号） ※公営企業会計移行のための地方公営企業法適用支援業務の委託料794万4,000円の減額補正で、補正後の金額は3,962万5,000円	原案可決	全員賛成 欠席:藤崎議員
議案第20号	令和 4 年度仁淀川町一般会計予算について ※歳入歳出予算の総額を69億125万1,000円とするもの	原案可決	全員賛成 欠席:藤崎議員
議案第21号	令和 4 年度仁淀川町国民健康保険特別会計予算について ※歳入歳出予算の総額を 8 億6,772万9,000円とするもの	原案可決	全員賛成 欠席:藤崎議員
議案第22号	令和 4 年度仁淀川町国民健康保険直診勘定特別会計予算について ※歳入歳出予算の総額を 4 億9,168万1,000円とするもの	原案可決	全員賛成 欠席:藤崎議員
議案第23号	令和 4 年度仁淀川町介護保険特別会計予算について ※歳入歳出予算の総額を13億1,402万円とするもの	原案可決	全員賛成 欠席:藤崎議員
議案第24号	令和 4 年度仁淀川町後期高齢者医療特別会計予算について ※歳入歳出予算の総額を 1 億3,385万5,000円とするもの	原案可決	全員賛成 欠席:藤崎議員
議案第25号	令和 4 年度仁淀川町簡易水道事業特別会計予算について ※歳入歳出予算の総額を 2 億5,045万5,000円とするもの	原案可決	全員賛成 欠席:藤崎議員
議案第26号	令和 4 年度仁淀川町農業集落排水事業特別会計予算について ※歳入歳出予算の総額を4,174万9,000円とするもの	原案可決	全員賛成 欠席:藤崎議員

令和 4 年第 2 回仁淀川町議会 3 月定例会議決事項

議案番号	件 名	議決結果	賛否
議案第27号	令和 4 年度仁淀川町会計事務集中管理特別会計予算について ※歳入歳出予算の総額を 1 億2,716万3,000円とするもの	原案可決	全員賛成 欠席:藤崎議員
議案第28号	高知縣市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び高知縣市町村総合事務組合規約の変更に ついて ※津野山広域事務組合及び幡多中央環境施設組合の脱退による 変更	原案可決	全員賛成 欠席:藤崎議員
議案第29号	高知縣市町村総合事務組合から津野山広域事務組合が 脱退することに伴う財産処分について ※津野山広域事務組合の脱退に伴う財産処分	原案可決	全員賛成 欠席:藤崎議員
議案第30号	高知縣市町村総合事務組合から幡多中央環境施設組合 が脱退することに伴う財産処分について ※幡多中央環境施設組合の脱退に伴う財産処分	原案可決	全員賛成 欠席:藤崎議員
議案第31号	財産の取得について 1 契約の目的 令和 3 年度大崎診療所備品 (歯科診察台及び顕微鏡等一式) 購入事業 2 随意契約 3 契約金額 40,511,405円 4 契約の相手方 有限会社 土佐レーニングセンター 代表者住所 高知県高知市伊勢崎町12番地14 伊勢崎ビル 3 階 氏 名 代表取締役 杉本 隆昭	原案可決	全員賛成 欠席:藤崎議員
発議第 6 号	「国道439号改良促進特別委員会」を「国道439号及び494 号改良促進特別委員会」に改める決議 ※国道439号の改良促進特別委員会に494号を追加し、国・県に道 路改良を強く要望していく	原案可決	全員賛成 欠席:藤崎議員
発議第 7 号	消費税のインボイス制度の実施延期を求める意見書	原案可決	全員賛成 欠席:藤崎議員
発議第 8 号	ロシアのウクライナ侵略に抗議し、軍事攻撃の即時中止 を強く求める決議	原案可決	全員賛成 欠席:藤崎議員

※読後、議会だよりに対するご意見、ご感想をお寄せください

(仁淀川町議会事務局) ☎0889-35-1081

☎781-1592 吾川郡仁淀川町大崎200番地

※メールアドレス gikai@town.niyodogawa.lg.jp

※議会を傍聴しませんか

(日程は、防災無線などでお知らせいたします)

議案の審議

そこが聞きたい

—第2回（3月）定例会—



■令和4年度仁淀川町一般会計予算について

問 竹本議員

林業費が前年度と比べて大幅に増えているが、内訳を問う。

答 片岡産業建設課長

林業費は令和3年度と比較して9千316万9千円増額。道整備推進交付金事業が4年度から新たに事業化されたことが増えた要因で、1億2千760万2千円を計上。少なくなった事業もあるが、前年度と比べて予算が増えた。

問 竹本議員

業務委託料で観光発信を行うと聞いたが、具体的な説明を。

答 古味企画課長

委託料約175万円で町ガイドブック1万部と周辺マップ更新増刷を1万5千部を計画している。

問 竹本議員

観光発信は大事だが、大量に来る県外客で観光公害、地元住民は非常に迷惑している。

害、地元住民は非常に迷惑している。

答 古味町長

「誘客しても受け入れ態勢が整っていない」との質問だが、これから計画・申請を行い、国の補助決定が出れば3～4年かけて補助事業で行いたい。

問 竹本議員

空き家活用住宅改修工事の改修が、田舎暮らしを夢見てやってきた移住者から不評と聞いているが。

答 古味企画課長

令和4年度、3棟の空き家改修を計画中。国・県の改修補助には一定のルールがあり、制約がある。現在の入居者から話を聞き、今後の改修に役立てたい。

問 竹本議員

農業確立総合支援事業の「農福連携事業」には賛成している。この事業でフードプランの隣へハウスを建設、商品はすべて隣のフードプランへ持つていくのか。

廃水処理がずっと問題になっている。水耕栽培の廃水が入り、さらに水質が悪化するのではないか。

答 片岡産業建設課長

農福連携で水耕栽培したベビーリーフやリーフレタスはフードプランへ出荷、余剰があればスーパーなどへ販売していく。水耕栽培ではあまり廃水は出ないと聞いている。

答 竹本副町長

フードプランも新しい施設などの検討をしている。

水耕栽培自体は水を大量に排出しない。栽培に従事する従業員のし尿処理があるので、浄化槽は河川に影響が出ない方法を探っていく。



フードプラン工場

問 若藤議員

農福連携事業の関係だが、フードプランの廃水は汚れたままで、すでに河川に影響が出ている。廃水問題は積極的に対応すべきだ。

農福連携事業は全面的に業者を信用して大丈夫か。

答 竹本副町長

フードプランからの廃水問題は、仁淀川ブランドに



レタスの水耕栽培（土を使わず、水と液体肥料で栽培）

も影響しかねないので、農福連携の施設と浄化槽を共同処理してはどうかとの話もある。さらに浄化作用が高くなるような方法を考えていく。

県からの指摘もあり、フードプランと一緒に考えていく。

答 古味町長

業者は実績もあり障害者雇用も行っている会社なので大丈夫と判断した。

フードプランに隣接して建設し、水耕栽培の野菜を包装する手間や輸送コスト削減が期待できる。

問 野村議員

フードプランの廃水問題、早急に対策すべきだ。

答 古味町長

フードプランの廃水問題は仁淀川の水質保全のため、新たな浄化槽などを早急に設置していきたい。

化問題は解決していない。

答 古味町長

廃水問題は野菜の残りかすを圧縮し肥料にする処理をしたことが濁った原因。農福連携の関係で大きな浄化槽か、もしくはろ過施設を設置するようにしている。

施設から出る水はそれほど汚れた水ではなく循環型と聞いている。

問 竹本議員

フードプランと水耕栽培業者は「こうちSDGs推進企業」の登録を目指しているかどうか。

答 古味町長

事業者に対して話もしていきたい。

問 岡田議員

農林水産業費、間伐材等流通促進事業補助金4千万円の支払い先と業務内容を問う。

答 片岡産業建設課長

間伐材の搬入促進に2千700万円を予算化している。

3事業者、仁淀川林産協同組合、池川木材工業、ヴェルデから令和3年度申請が入っている。

選木促進の部分で1千300万円、林産組合となっている。同組合は平成23年3月に設立、町内の加工者、製材業者、各事業体などが出資して設立。主に町産材の収集・販売を行っている。

問 岡田議員

話を聞くと林産組合、池川木材工業、ヴェルデの3社に計2千700万円の搬出補助を出していると理解してよいのか。

企業へ補助を出すより、地元の地権者に出す方が望ましくないか。

林産組合は実際に利益が出ているのか。

答 片岡産業建設課長

搬入の補助金、すべてが3社にわたっているわけではない。各事業体、個人の持ち込みもある。持ち込んだ立米数に応じて支払った銀行振り込みの証明をつけて申請している。この搬入補助金750円分は各事業体へ

還元されている。林産組合の営業利益は、今のところ赤字にならない形で運営していると聞く。

問 岡田議員

本町は林業従事者が多い。原木を集約するため林産組合にという話だが、実際はかなりの材木が県外へ流出している。

林産組合に1立方あたり1千250円の補助があるにもかかわらず、補助をもらわずに愛媛県に流出している。なぜ県外に材木が流出しているのか。

答 片岡産業建設課長

搬出された材が750円の補助をもらわずに久万高原町へ流れるのは単価が高いからでは、との話だが、林産組合の木材単価は、久万高原町の木材市場単価を逐一確認、単価的には同じとしている。

どうして県外へ材木が流出するのは、民間同士なので把握できない。

問 岡田議員

民間企業なので分から



建設中の林業振興センター（大崎）

ないという話だが、普通なら補助が出る地元へ木材を当然持っていくはず。今、町内の補助金は一企業が独り立ちできるくらいの補助をしている。いつまでも補助はすべきではない。

費用対効果、町民の幸せにつながる補助金を出すべきだ。

平成23年に設立した林産組合は当時、1億5千万円（8千万円は貸付金、7

千万円は補助金）の話があった。

それ以降の貸付金返済状況はどうなっているのか。

答 片岡産業建設課長

林産組合への貸付金は、平成29年度に460万円、30年度から今に至るまで毎年400万円ずつ償還がある。

今年度も400万円償還予定、令和3年度末で計2千60万円の償還となる。まだ

約5千940万円あり、このままだと何年かかるかわからないので、林産組合に償還計画の提出、早期償還の体制づくりをとってもらおう協議している。

問 岡田議員

愛媛県に木材を持つにくい理由を慎重に中身を吟味すべき。林産組合に500円と

いう選木の補助がいつてもおり1千300万円ある。

この補助金だけでももうかっているのかどうか、林産組合の損益計算書の提出を求める。

答 片岡産業建設課長

岡田議員の林産組合の損益計算書提出要求については、一民間企業であり即答できない。今後、林産組合と協議していく。

答 古味町長

令和4年度から新規事業は終期を設定すること、既存の補助金についても必要性、費用対効果、額の縮小を検討するよう指示している。

今後、業務全般を見直して行政のスリム化を実現していく。

【当時の経緯】若藤議員

（株）ソニアの経営が悪化した佐川町、越知町も手を引くということ、本町がとるしかない、当時、私は議長をしており積極的にかかわったので、よく記憶している。本町だけでも年間最

低で5千万円の出資金、持ち出しが必要だった。これを何とかできないか、ということ、林産組合に引き取ってもらい、8千万円の貸付金と7千万円の補助金で解決したようなことを覚えていて。

当時、本町が（株）ソニアを存続させて、林産組合を立ち上げていなければ、現在まで5億5千万円ほど町費がつぎ込まれていたことになる。

問 片岡議員

総務費に妊婦支援給付金事業110万円を計上しているが、対象は何人か。

民生費の町社会福祉協議会補助金が6千36万3千円と前年度と比べて約700万円減少している理由は。

ファミリーサポートセンター事業委託料614万4千円が前年度と比べて275万2千円減少している。それぞれの減額理由は。

答 谷脇保健福祉課長

妊婦支援給付金は一人あたり5万円、22人を想定、

新型コロナウイルス対策で妊婦を支援する。

町社会福祉協議会補助金の主な減額理由は、若手職員採用に伴う人件費の減額。

答 井上教育次長

ファミリーサポートセンター事業委託料は、令和3年度、人件費2人分を組んでいたが、4年度は1人分減額。また3年度はファミリー2階に転落防止柵の設置工事費100万円が計上されていたため。

問 藤原議員

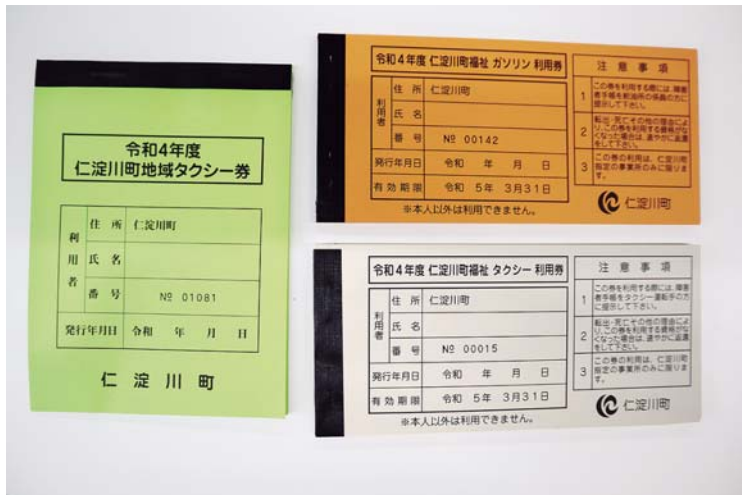
総務費の業務委託料が前年度の倍になっているが。

答 大石総務課長

例規集の更新業務の委託料によるもの。令和5年4月から公務員の定年延長が行われるので、その関係の例規、給与条例、勤務条例などの整備に伴う支援業務によるもの。

問 藤堂議員

対前年度より利用率が



令和4年度福祉タクシー券・ガソリン券、地域タクシー券

下がったため、タクシーチケット予算が減額されている。

町内の高齢化は進んでいる。住民から「タクシーチケットの枚数を増やしてほしい」「タクシーじゃないと病院や役場に行けない」との声を聞く。

答 谷脇保健福祉課長

福祉タクシー券は2年度24枚だったが、3年度から40枚に増やしている。

■令和4年度仁淀川町簡易水道事業特別会計予算について

問 若藤議員

令和3年度から簡易水道を見直す計画案は、4年度はどこまで反映されたか。

答 井上町民課長

令和3年度から管路の耐震化、長寿命化を国の事業で坂本から着手。

4年度は坂本配水区、寺村配水区、名野川配水区の管路改修を計画。

問 若藤議員
人家が点在した地域の飲料水供給施設が渇水などでの対応は。

答 井上町民課長

県の補助金を活用し、飲料水供給施設整備事業で対応。

また、小規模な集落などでは家庭用給水施設整備事業で対応する。

■財産の取得について

令和3年度大崎診療所備品（歯科診療台及び顕微鏡等一式）購入事業

問 竹本議員

公募型プロポーザルでこの業者を決めたようだが、1社のみの応募だったのか。

答 谷脇保健福祉課長

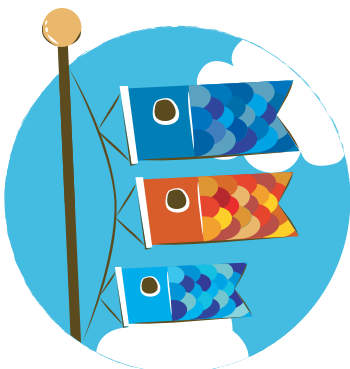
プロポーザルで公募したが1社のみだった。

議長（ロメモ）！

新型コロナウイルス感染症により、私たちの生活は大きく変化した。今や、人との交流も制限されるありさま、いつになればマスクなしでの生活ができるのだろうか。議会においてもマスク着用、1日も早い終息を願う。

さて、今議会は令和4年度当初予算を審議する大事な議会でもあり、新型コロナウイルス感染症予防対策や新町長の公約である福祉対策事業、子育て支援対策などが盛り込まれ、議会としても慎重な審議を行った。その中で、補助金の在り方について集中的に議論がされた。限られた予算の中、また、住民の税金を活用する以上、無駄なく有効に利用することこそが、行政の責務だと思う。このことをしっかり議会としても見守っていききたい。

議長 大野 弘



残したい
文化財用居大師堂
(用居)

安政7(1860)年 建立 長州大工 浅次 工匠 友助

匠の技「木組み」が素晴らしい。

天井画が描かれているが経年劣化により、損傷が進み、修復が望まれる。

(文献 山口県周防大島「東和町誌」より引用)

議
会
日
記

令和3年12月

7～8日 定例会

8日 議会だより特別委員会

21日 議会だより特別委員会

22日 吾川郡町村議会議長会

令和4年1月

2日 仁淀川町成人式

12日 議会だより特別委員会

2月

4日 議員懇談会

8日 第1回臨時会(初議会)

3月

1日 議会運営委員会

2日 広域議会

編
集
後
記

「新人議員は議会だより特別委員会に入ったら勉強になるよ」と勧められ、編集委員長を拝命しました藤原です。

つたない編集ですが、一読していただけると幸いです。読みやすく分かりやすい議会広報を目指します。

皆さまからいただいた声を議会だよりに生かしていきたいので、気軽にお声かけください。

正副議長選で緊張した2月の初議会、議案の審議で盛り上がった3月定例会の臨場感を紙面から少しでも感じ取っていただければ幸いです。

(藤原 大記)

委員長 藤原 大
副委員長 藤崎 源彦
委員 藤堂賢太郎
大野 直孝
竹本 文直
議長 大野 弘